

埼玉県立所沢北高等学校(全日制課程 普通科・理数科) 英語学習到達目標

【卒業時】

幅広い話題について、情報や考えなどを的確に理解し、英語話者に適切に伝えることができる

「外国語表現の能力」

「外国語理解の能力」

【3学年】履修科目:必修「コミュニケーション英語Ⅲ」(4単位)・「英語表現Ⅱ」(2単位) \* 選択科目「英語理解」(2単位)・「異文化理解」(2単位)

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
興味・関心が高い話題や時事問題・社会的な話題について ・事前の調査を基に、図表を用いてプレゼンテーションができる ・自らの意見を表明し、情報を交換することができる ・立場を決めて意見を表明し、異なる意見に対し理由を挙げて反論することができる	英語表現Ⅱ (異文化理解) ・プレゼンテーション ・ディスカッション ・ディベート	興味・関心が高い話題や時事問題・社会的な話題について ・読み手を意識して、自分の考えを300語程度で書くことができる 賛否両論のある社会問題に対するディベートにおいて ・400語程度の立論を書くことができる	英語表現Ⅱ (異文化理解) ・パラグラフライティング ・エッセイライティング	様々な場面や話題、賛否両論のある社会問題に対するディベートにおいて ・重要な情報や相手の意見を的確に理解することができる	コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅱ (異文化理解) (英語理解) ・リスニング教材 ・プレゼンテーション ・ディスカッション ・ディベート	幅広い話題について書かれた1,000語程度の文章について ・複数の段落間のつながりや文章全体の構成を理解できる ・書き手の意図などを正確に理解して、自分の意見と比較しながら批判的に読むことができる	コミュニケーション英語Ⅲ 英語理解 異文化理解



【2学年】履修科目:必修「コミュニケーション英語Ⅱ」(4単位)・「英語表現Ⅱ」(2単位)

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
授業で学習したテーマや、それを発展させた、興味関心がある話題について ・個人やグループでプレゼンテーションができる ・内容を的確にふまえて発展的な質問ができ、内容理解を深めることができる	英語表現Ⅱ ・プレゼンテーション	身近な話題からリサーチワークを必要とするトピックについて ・段落や構成を意識して、読み手にわかりやすい文章を書くことができる(60~150語) ・メールやブログなどコミュニケーション文章が書ける	英語表現Ⅱ ・センテンスライティング ・パラグラフライティング	身近な話題から日常の対話から、まとまりのある100~150語程度のレクチャーなどについて ・内容を理解しながら、適切にメモを取ることができる	コミュニケーション英語Ⅱ リスニング教材	幅広い話題について書かれた850語程度の文章について ・文章構成を理解し、論旨の流れを的確に把握できる ・物語文では、状況の的確な理解、心情の読み取りなどができる	コミュニケーション英語Ⅱ サイドリーダー



【1学年】履修科目:必修「コミュニケーション英語Ⅰ」(4単位)・「英語表現Ⅰ」(2単位)

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
自分の身近なことやなじみのある話題について ・与えられた表現を用いて、絵を描いたり道案内ができる ・前もって発話することを用意した上で、簡単な語や基礎的な句、限られた構文を用いて、自分の考えを発表することができる	英語表現Ⅰ ・スピーチ ・プレゼンテーション ・チームティーチング	興味関心のある話題、または与えられたトピックについて ・理由や例を挙げながら自分の意見を順序立てて書くことができる(40~60語) ・文法項目に従って和文英訳ができる 教科書の内容について ・キーワードを使って本文を要約することができる	英語表現Ⅰ ・センテンスライティング コミュニケーション英語Ⅰ	身近な話題や様々な場面において ・ゆっくり話される80~100語程度の英文の概要をほぼ理解できる クラスルームイングリッシュやALTの指示について ・その内容を理解し、行動に移すことができる	コミュニケーション英語Ⅰ 英語表現Ⅰ ・チームティーチング リスニング教材	教科書の文章や身近な話題、社会的な話題について ・必要な情報を読み取り、内容の重要な点やつながり、展開を理解しながら概要を把握することができる。 700 Headwords程度で書かれた洋書について ・注釈や説明を参考に読み通すことができる	コミュニケーション英語Ⅰ サイドリーダー